認知症が心配な方へ

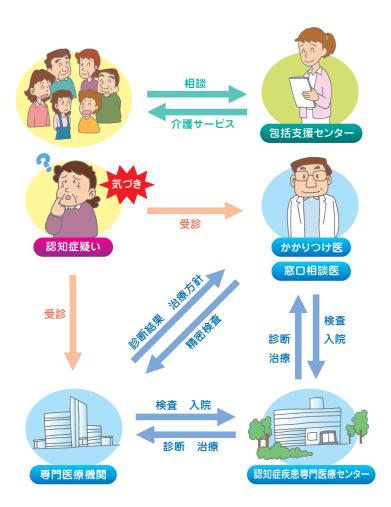
認知症の中には、脳腫瘍や正常圧水頭症、硬膜下血 腫等の脳の病気や、甲状腺ホルモン異常、重度の肝障害、 高血糖などの内科疾患により、一時的に起こっている 場合があります。その場合は原疾患を治療すれば認知 症状が改善することが期待できます。

認知症の疑いがある場合は、問診や心理テストによって 認知機能障害の程度を調べ、更に精密検査として画像 分析(CT. MRI)や血液検査等が行われることがあり ます。

認知症かな?と思ったら

「認知症は治らないから病院に行くのは無駄だ」と思っ ていませんか?疑いがある場合には早く診断を受けすぐに 治療を受けることにより、症状を軽くし進行を遅らせる ことが期待できます。気になることがあれば、かかりつけ 医や窓口医療機関に受診しましょう。

かかりつけ医や窓口医療機関からは、さらに認知症の 検査・診断・治療・入院等について認知症専門医療機関 や認知症疾患専門医療センターと連携をとるように計られ ます。



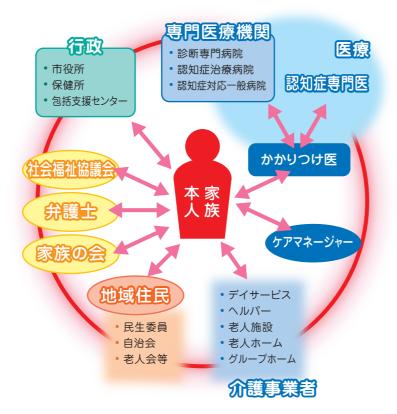
~認知症の方への接し方~

- 1. 物忘れがあっても安心して暮らせるように、支援すること を本人に伝え安心させましょう。
- 2. 認知症があっても充分に力は残っていることを伝え自信を 持たせましょう。
- 3. プライドを傷つけない。失敗を叱りつけたり、間違いを 正したりしないようにしましょう。
- 4. 「してあげる」より「一緒に過ごす」介護の気持ちで行動 しましょう。出来ることはしてもらいましょう。
- 5. 急がせないで認知症の人のペースに合わせましょう。
- 6. 変化を与えずに今までと同じ環境にしましょう。
- 7. 介護者は一人で頑張り過ぎないで、介護している人の 負担を軽減するために応援を求めましょう。

この街でいつまでも暮らしたい

認知症の方は環境の変化に弱いため、住み慣れた家庭や 地域で従来の生活環境を維持することが大切です。認知症 になってもいつまでもこの街で暮らすためには地域の人達 と繋がることが大切です。

地域の皆さんの理解と支えがあれば、認知症や障害の ある人もまた介護する家族も安心して地域に出て、自分 らしい生活を続けることができます。必要なのは専門的 な知識や技術ではなく、さりげない手助けや見守り、 声かけなどです。また、認知症に関する不安・悩みを 感じる人は、一人で抱え込まず相談しましょう。



症 医療と介護の 連携マップ

「物忘れ?」それとも 「認知症?」

「人の名前が出て来ない」「いつもさがし物をしている」 「怒りっぽくなった」「よく計算をまちがえる」・・・・

「慣れている場所なのに迷子になった」・・・・

認知症?それとも歳のせい?

誰に相談したらいいの?

どこで診てもらったらいいの?

認知症は、誰にでも起こりうる可能性がある病気です。

進行を遅らせ、住み慣れた町で、今までと同じ暮らしを 続けるために、早期発見・早期治療がとても大切です。

認知症に対する不安や悩みを一人で抱え込まないで相談 してください。お住まいの近くの福祉、介護、医療機関 が連携して相談、診断、治療に当たります。

認知症と単なる物忘れの違い

認知症の物忘れ	年齢相応の物忘れ
体験の全てを忘れる ご飯を食べたこと自体を 忘れている	体験の一部を忘れる ご飯を食べたことは覚えてい るが、何を食べたかを忘れる
物忘れの自覚がない 忘れていることを理解できない ヒントを与えても思い出せない	物忘れの自覚がある 自分で忘れていることに 気づくことができる
性格に変化が起こる 怒りっぽくなったり頑固に なる	性格に変化は起こらない 態度にも変化はない
季節や時間・日時がわか らなくなる	季節の変化、時間の経過 は理解できている
親しい人や慣れた場所が わからなくなる 近所でも迷子になること がある	家族の名前や自宅の場所 等は忘れることはない 一人で外出ができる

当てはまる項目に してみてください

チェックがひとつでも、気になることが続くときはまず相談を

- □ 同じことを何度も言ったり聞いたりする。
- □ 物の名前が出てこなくなった。
- □ 置き忘れやしまい忘れが目立ってきた。
- □以前はあった関心や興味が失われた。
- □ だらしなくなった。
- □ 日課をしなくなった。
- □時間や場所の感覚が不確かになった。
- □ 慣れた場所で道に迷った。
- □財布などを盗まれたという。
- □ ささいなことで怒りっぽくなった。
- □複雑なテレビドラマが理解できない。
- □リモコンの操作が理解できなくなった。
- □ 夜中に急に起きだして騒いだ。
- □ 蛇□、ガス栓の閉め忘れ、火の用心ができなくなった。
- □ 季節にあわない服装をしている。
- □いつも同じものを買い、冷蔵庫にしまい忘れている。
- □ 計算ができなくなり、支払いはいつも1万円札でする。





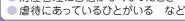
- 要介護認定の申請を頼みたい
- 身体の機能に心配がある
- 今の健康を維持したい など



高齢者の権利を守ります (権利擁護)

●悪質な訪問販売の被害にあった

財産管理に自信がなくなったとき





適切なサービスを提供 できるように支援します

ケアマネジャーの支援

さまざまな機関とのネットワーク

